

未来のキップを、
すべてのひとに。

TICKET
TO
TOMORROW

旅と暮らしを
新しいカタチに。
Styling the new

JR
JR東日本

JR EAST REPORT

第35期
中間報告書

2021年4月1日から
2021年9月30日まで



東日本旅客鉄道株式会社

証券コード9020

株主の皆さまへ

株主の皆さまにおかれましては、平素よりJR東日本グループの経営に格別のご高配を賜り、心より御礼申し上げます。

第2四半期におきまして、当社グループは安全・安定輸送およびサービス品質の確保をベースに、総力を挙げて増収とコストダウンに取り組んだものの、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受け、全ての利益で赤字決算となりました。また、お客さまのご利用の回復が当初の想定よりも遅れる見込みであることから、通期業績予想も赤字へと下方修正をいたしました。この状況を厳粛に受け止め、下期以降に向けて、あらためて最大限の危機感をもって努力を重ねてまいる所存です。

今後、お客さまのご利用は着実に回復していくと想定していますが、ライフスタイルの変容により、その水準は感染症拡大以前には戻らないと考えられます。こうした厳しい経営環境を乗り越えるべく、社員一人ひとりが、グループ経営ビジョン「変革 2027」で示した方針のレベルとスピードを上げ、収益力の向上と構造改革に全力で取り組んでまいります。

具体的には、経営のトッププライオリティである「安全」を前提に信頼を高め、私たちの強みであるリアルなネットワークとデジタルやSuicaを掛け合わせ、新しい暮らしの提案や新領域への挑戦に取り組みます。また、お客さまに寄り添った「ヒト起点」の発想で鉄道を中心としたビジネスモデルを変革するとともに、柔軟で強固な経営体質を作り上げます。さらに、「ゼロカーボン・チャレンジ2050」やローカルDX、地方創生の推進など、「ESG経営」の実践を通じて、SDGsの達成に取り組んでまいります。

当期の中間配当につきましては、第2四半期決算の状況等を踏まえ、一株につき50円といたしました。中長期的に総還元性向40%、配当性向30%をめざす方向に変わりはなく、当社グループ一体となり、業績回復をめざしてまいります。

これからも、お客さまや地域の皆さまのご期待に応えることにより、サステナブルに社会の発展に貢献する企業グループとして、株主の皆さまのご負託に応えてまいりますので、何とぞ一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2021年(令和3年)11月

代表取締役社長

深澤 祐二



JR東日本グループ財務ハイライト

■ 連結業績ハイライト

(単位:億円)

	2020年度 第2四半期	2021年度 第2四半期	前年同期比
営業収益	7,872	8,778	111.5%
営業利益	△ 2,952	△ 1,158	—
経常利益	△ 3,355	△ 1,362	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△ 2,643	△ 1,452	—

(単位:億円)

	2020年度 期末	2021年度 第2四半期末	前期末からの 増減
総資産	89,164	88,361	△ 802
純資産	25,573	23,976	△ 1,597

■ セグメント別の状況

営業収益

(単位:億円)

	2020年度 第2四半期	2021年度 第2四半期
運輸事業	4,952	5,869
流通・サービス事業	1,382	1,289
不動産・ホテル事業	1,195	1,336
その他	342	283

営業利益

(単位:億円)

	2020年度 第2四半期	2021年度 第2四半期
運輸事業	△ 2,941	△ 1,439
流通・サービス事業	△ 56	17
不動産・ホテル事業	8	227
その他	35	30

Beyond Stations 構想「通過する」「集う」から「つながる」へ。



駅空間の配置と機能を変革するとともに、JRE POINT生活圏の拡充を通じ、お客さまや沿線のみならずのくらしとつながっていきます。お客さまと、暮らしを支えるサービス、地域・地方、デジタル、安全安心をつなぎ、さらにお客さま同士のつながりを創発することで、お客さま一人ひとりの可能性を上げ、私たちがだからこそ提供できる「心豊かな生活」を実現していきます。

■ 2021年度 連結業績予想の修正 (2021年4月1日~2022年3月31日)

2021年4月28日に公表いたしました2021年度の連結業績予想を以下のとおり下方修正しました。

	2020年度実績	2021年度予想 (前回予想)	2021年度予想 (今回予想)
営業収益 (億円)	17,645	23,260	20,570
営業利益 (億円)	△ 5,203	740	△ 1,150
経常利益 (億円)	△ 5,797	250	△ 1,600
親会社株主に帰属する 当期純利益 (億円)	△ 5,779	360	△ 1,600
1株当たり 当期純利益 (円)	△ 1,531.91	95.43	△ 424.13

より詳細な財務情報につきましては、
当社ホームページ「年度別財務レポート」をご覧ください。

<https://www.jreast.co.jp/investor/>



グループ経営ビジョン「変革 2027」達成に向けた取組み

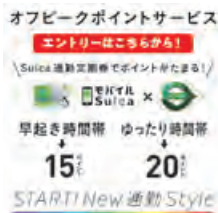
新しい生活様式に対応したサービスの提供

当社グループでは、新型コロナウイルス感染症対策として、引き続き駅・車内における除菌、空調装置や車内の窓開けによる換気等を実施し、お客さまに安心してご利用いただける環境づくりに取り組んでいます。



駅での清掃の様子

また、オフピーク時間帯の通勤定期利用でJRE POINTが貯まる「オフピークポイントサービス」により、快適な時差通勤を推進していきます。さらに、シーズン別の指定席特急料金を改定し、ご利用時期に応じた4段階の料金の設定や、ご利用が集中する年末年始やGW・お盆期間などのピーク期間の前後がお求めやすい価格となるよう適用日カレンダーの見直しも行うなど、快適なご旅行を推進していきます。



川崎火力発電所の低・脱炭素化

自営発電所である川崎火力発電所1号機の更新工事が完了し、2021年6月1日より運転を開始しました。従来は灯油を燃料としていましたが、更新後は天然ガスを燃料とするとともに、発電効率の改善により、排出する二酸化炭素を低減します。

今後2号機、3号機の更新にあたっては、発電設備の高効率化を推進するとともに、燃料として水素を活用することやCCUS技術(※)の活用を検討していきます。

当社グループでは、環境長期目標「ゼロカーボン・チャレンジ2050」達成に向けて、引き続きCO₂排出量「実質ゼロ」に挑戦します。

※CCUS技術:CO₂を回収(Capture)、利用(Use)、貯蔵(Storage)する技術。



川崎火力発電所

「KAWASAKI DELTA」グランドオープン

当社グループが、グループ経営ビジョン「変革 2027」のもと、「住んで、働いて、訪れて良かった」と感じていただける「くらしづくり(まちづくり)」の一環として開発を進めていた「KAWASAKI DELTA(カワサキデルタ)」が、2021年5月13日にグランドオープンしました。

「KAWASAKI DELTA」は、オフィス、商業(カフェ&レストラン)、フィットネス、ホテルからなる大規模複合施設です。



KAWASAKI DELTA

「えきねっと」の大幅リニューアル

2021年6月27日にインターネットJR券申込サービス「えきねっと」のリニューアルを行いました。

列車お申込みの操作方法を一新し、これまでクレジットカードのみだったお支払い方法について、新たにコンビニや金融機関(ATM、ネットバンキング)でのお支払いが可能となりました。また、これまではパソコン向けサイトとスマートフォン向けサイトが別々となっておりましたが、全体的にデザインを統一することで、パソコン向けサイト限定となっていた「乗継申込」や「乗車券のみの申込」がスマートフォンからもお申込み可能となりました。



「えきねっと」リニューアル

グループ経営ビジョン「変革 2027」達成に向けた取組み

東北デスティネーションキャンペーンの開催

東北6県の自治体や観光関係者とJR6社などが一体となって行う大型の観光キャンペーン「東北デスティネーションキャンペーン(東北DC)」を2021年4月1日～9月30日に開催しました。

震災から10年の節目に開催する「東北DC」では、各県の観光コンテンツを掛け合わせた東北の魅力を生み出し、国内外へ発信することによって東北観光のブランド化を推進しました。

また、東北DCでは、各地の自治体や交通・観光事業者などのご協力をいただきながら、東北6県で観光型MaaS「TOHOKU MaaS」を展開しました。



東北DC 盛岡駅オープニングセレモニー TOHOKU MaaS



デジタルトランスフォーメーションの推進

新技術を活用し、スマートメンテナンスをはじめとしたデジタルトランスフォーメーション(DX)をさらに加速させ、多方面での構造改革を進めました。

具体的には、小型ドローンによる点群データ等の取得を通じた建設工事・維持管理の作業効率向上をめざし、2021年7月に子会社のJR東日本スタートアップ(株)およびJR東日本コンサルタンツ(株)等でCalTa(株)を設立しました。

また、次世代の公共交通を支える交通手段として実証実験中の自動運転バスを地域住民の方々など多くの人に知っていただくことを目的として、気仙沼線BRTにおける自動運転バス試乗会を2021年9月に実施しました。これらの取組みを通じ、輸送サービスにおけるDXを推進していきます。



自動運転バス試乗会



小型ドローンによる点群データ等の取得

列車による荷物輸送サービスの本格展開

2021年4月から、北海道旅客鉄道(株)と子会社である(株)ジェイアール東日本物流と連携し、北海道・東北新幹線による荷物の定期輸送を開始しました。また、5月からは北陸新幹線による荷物の定期輸送も開始し、10月には新幹線をはじめとする列車による荷物輸送サービスの名称を「はこビュン」に決定しました。

今後も、列車を活用した輸送サービスにより地域とモノをつなぐことで、地域の魅力発信を行い、人々の豊かな暮らしづくりや物流業界の課題解決に向けた取組みに貢献していきます。



新幹線荷物輸送

グループ初のホテル海外進出

子会社の台湾捷爾東事業開發股份有限公司と日本ホテル(株)が、福康投資股份有限公司と台湾で設立した捷福旅館管理顧問股份有限公司(JREFU)を通じて、当社グループとしてホテルの海外初出店となる「ホテルメトロポリタン プレミア 台北」を2021年8月23日に台湾台北市で開業しました。

JREFUは、本ホテルを台湾におけるフラッグシップホテルと位置づけ、本ホテルの開業・運営で得たノウハウを活かし、台湾においてさらなるホテルチェーンの展開をめざしていきます。



株主さま限定イベントのご案内

抽選で株主さま限定イベントにご招待します。Aコース、Bコースから1つ選んでご応募ください。

イベントの開催にあたっては、参加者・スタッフの検温、マスク着用、消毒等、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底いたします。また、オンラインイベント(Aコース)もご用意しておりますので、あわせてご検討ください。

対象者…2021年9月30日現在、当社株式を100株(1単元)以上ご所有の株主さま

参加費…無料(開催場所までの交通費および宿泊費等は参加者のご負担とさせていただきます)

締切…2021年12月15日(水) 23:59

当選発表…当選者の発表は当選通知の発送をもってかえさせていただきます。

応募方法

お申込みはweb限定です。ハガキ・電話でのご応募はできませんのでご了承ください。

①右ページのAコース、Bコースから1つお選びください。

※ご所有株式数100株(1単元)につき1口のお申込みとして抽選させていただきます。

※お1人につき1コースのみの応募とさせていただきます。200株(2単元)以上お持ちの場合でも、複数のコースへのお申込みはできません。

②以下の方法のいずれかでパソコンまたはスマートフォンから応募フォームにアクセスしてください。

QRコード読取り

または

当社HPから検索

または

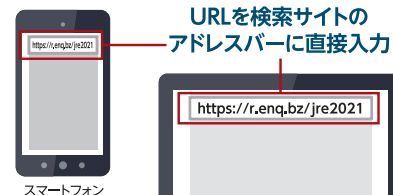
アドレスバーにURLを入力



※「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

JR東日本公式ホームページ
>企業・IR・Sustainability
>株主さま向けイベント
>2021年度
株主さま限定イベント応募フォーム

<https://r.enq.bz/jre2021>



スマートフォン

パソコン

③右記の入力用ID 7桁を入力してください。

入力用ID



④画面の案内に従って株主番号から順に入力してください。■株主番号は同封の「中間配当金計算書」の右上に記載の8桁の番号です。

⑤Q14まで入力完了したら、「送信」ボタンを押してください。

⑥「応募が完了しました」と表示されたら、応募完了です。当選者には後日当選通知を発送させていただきます。

※当選した権利は譲渡することができません。譲渡した場合は無効となります。

※各イベントの詳しいご案内は、当選通知に記載いたします。

※ご登録いただきました個人情報は本企画の実施にのみ使用させていただきます。

株主さま限定イベント専用お問い合わせ先

03-5334-1726 (2022年3月11日(金)まで)

(受付時間 10:00~17:00(土・日・祝日・12月24日~1月7日を除く))

抽選結果についてはお答えできませんのでご了承ください。

株主さま限定イベントのご案内

A コース 鉄道博物館 オンライン特別イベント

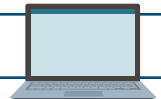
2,000名様限定 ★当選者特典：鉄道博物館入館券

配信日時… 2022年2月26日(土) 19:00開始予定(1時間程度)

※当選通知は配信日の概ね1ヶ月前にお送りする予定です。
配信開始時刻は当選通知にて改めてご案内します。

内容… 普段は見ることでできない角度からさまざまな展示を解説付きでオンラインにてご覧いただく予定です。また、ライブ配信により、リアルタイムでの質疑応答もお楽しみいただけます。

(注) 配信内容は変更になる場合があります。インターネット環境等により、視聴できない場合があります。通信料は当選者のご負担となります。



B コース 新幹線総合車両センター特別見学+「JRフルーツパーク仙台あらはま」見学

各回40名(計80名)様ご招待 (同伴者は1名様まで・小学生以上対象)

日時… 第1回 2022年3月2日(水) } 9:00~16:00頃
第2回 2022年3月3日(木)

※当選通知はイベント開催日の概ね1ヶ月前にお送りする予定です。

集合解散… JR仙台駅 ※仙台駅からは専用バスでご案内いたします。

内容… 普段は入ることができない新幹線のメンテナンス現場を特別にご案内した後、東日本大震災復興事業として開業した「JRフルーツパーク仙台あらはま」を見学していただきます。

(注) 自然災害、感染症拡大等により、中止となる場合があります。感染症対策のため、体調が悪いと見受けられる場合や、マスク着用等の感染防止対策にご協力いただけない場合は、参加をお断りする場合がございます。イベントへの途中参加、途中退場はできません。



JEXER特別利用券

子会社であるJR東日本スポーツ株式の運営するフィットネスクラブ「JEXER(ジェクスアー)」を1回800円(税込)で利用できる特別利用券を2枚お付けします(通常のビジター料金は1回3,000円)。右の利用券を切り取ってお持ちいただくか、この中間報告書の冊子をお持ちいただければJEXER各店舗がご利用いただけます(THE JEXER TOKYO店は除く)。ご利用は各店のスタッフ対応時間となります。詳しくは下のURLかQRコードからご確認ください。



JEXERホームページ <https://www.jexer.jp/>

